

平成 28 年 3 月 9 日

南ヶ谷湿地モニタリングチーム企画活動計画書

提案者 竹村 秀雄

○チーム企画活動の名称 南ヶ谷湿地モニタリング

○共同企画者

◎竹村 秀雄 ○前田 修 ○和田晴美

○活動の目的と内容

1. 主に南ヶ谷湿地における動植物のモニタリングを行い、赤谷の森の魅力の一つとして多くの人に伝える。
2. 南ヶ谷湿地はじめ赤谷プロジェクト対象地域に見られる希少な動植物のモニタリングを継続実施することで、赤谷の森の変化を知る。
3. 可能な範囲で南ヶ谷湿地の保全活動、水質調査等を実施する。
4. 調査場所は南ヶ谷湿地はじめ赤谷プロジェクト対象地内とし、調査は概ね 1 回/月とする。(ただし、積雪期は調査しない。)

○活動期間 2016 年 4 月～2021 年 3 月 (今次計画期間内)

*可能な限り長期にわたって実施したい。

○期待する成果

1. 南ヶ谷湿地等に生息する動植物のモニタリングを継続し、写真や感じたことを、ことばにして魅力を発信することにより、赤谷の森や赤谷プロジェクトに興味を持っていただく入り口となる(森の恵みの取り出しの一つの手段)
2. 興味を持った方が活動に参加することで、仲間(赤谷プロジェクト・サポーター)が増える。
3. 蓄積した写真は森林環境教育の素材として活用できる。

以上

平成28年の具体的活動計画

- 4月赤谷の日 南ヶ谷湿地現地確認
- 4月下旬 クロサンショウウオ・トウホクサンショウウオの卵塊調査（南ヶ谷湿地、赤谷林道、南ヶ谷林道入り口） *卵塊がふやける前の調査
- 5月赤谷の日 クロサンショウウオの卵塊調査
- 6月赤谷の日 湿地保全活動（湿地内のヨシ刈り、簡単な浚渫等）
- 7月赤谷の日 モリアオガエルの卵塊調査（南ヶ谷湿地、ウダッパラ）
- 8月赤谷の日 チョウ、トンボ調査
- 9月赤谷の日 チョウ、トンボ調査
- 10月赤谷の日 水質調査
- 11月赤谷の日 現地確認

上記以外の野鳥、昆虫、草木についても、毎回調査、記録する